

■ 2月の活動

国内誘致部

○神戸空港開港 19 周年記念イベントの出展について

2月15日（土）～16日（日）、神戸市ハーバーランド umie で開催された観光PR イベント「神戸空港開港 19 周年サンクスフェス」に出展し、観光パンフレットや現在上映中の「劇映画 孤独のグルメ」のロケ地マップなどを配布しました。

また、ステージイベントでは、長崎県のマスコットキャラクター「がんばくん」とともに、本県の魅力を多くのお客様へ発信したほか、ブースでは、アジフライやちゃんぽん等の県産品の販売も行われ、観光と食について、多くの方に PR することができ、大きな賑わいの中イベント終了となりました。今後も引き続き、長崎観光の情報発信に努めてまいります。



出展ブースの様子



ステージイベントの様子

○九州観光機構主催 2025 年度下期九州観光素材相談会

2月26日（水）～27日（木）、九州観光機構主催の九州観光素材相談会が東京、大阪で開催されました。

両日とも、旅行商品企画・造成担当者最大8社が本県ブースへ訪れ、「長崎県旅行商品素材集」をもとにイチオシの旅行素材の紹介や各旅行会社の現状などの聞き取りを行いました。

旅行会社からは、長崎の島に関する問い合わせのほか、県内の新たなスポット情報を求める声が多く聞かれ、用意した素材情報を県北地区や島原半島など担当者と協力して提供を行いました。

当連盟からは、観光地の紹介や食に関する情報、また県内ロケ地情報などの提供も積極的に行いました。

今後も引き続き、県内の観光素材をアピールし誘客に努めてまいります。



相談会（東京）



相談会（大阪）

○修学旅行研究会長崎現地研修

2月15日（土）、16日（日）にかけて、首都圏の学校関係者14名を招聘しました。

長崎市では、平和公園、原爆落下中心地、平和記念会など、実際の修学旅行と同じガイド同伴での出島等を視察した後、本県の交通事業者や宿泊施設等と活発な意見交換を行いました。

翌日は、島原の普賢岳災害被災家屋保存公園へ移動し、多くの犠牲者が出た「定点」を視察しました。同公園への一般の入域は制限され、修学旅行のみに限定されています。参加者は、ガイドの説明に熱心に耳をかたむけながら見学されました。また、午後はイルカウォッチングを体験いただきました。

アンケートでは高い評価をいただき、食事はもちろん体験メニューや観光地などについても好印象で、修学旅行地を本県へ変更、検討される学校も多くみられました。

今回招聘した東京・横浜地区は、京都・奈良方面のオーバーツーリズムと、中学校の飛行機解禁を理由として、本県への方向変更の期待が増加傾向であり、首都圏の学校に対し、引き続きセールスや招聘等を通じて積極的に誘致を行ってまいります。



平和公園



口之津港での記念撮影

○【ながさき おさかな道場】魚を求めてバスガイドと行く“体験×食事”ツアー

令和6年12月21日（土）から令和7年2月2日（日）までの計10回、観光庁・地域観光新発見事業」の補助金を活用し、「長崎の食（さかな）」を軸とした長崎県版ローカルツーリズム創出事業に取り組みました。

本事業では、県内の二次交通を解消させた観光周遊に加えて、長崎県の「さかな」を活用した新たな観光コンテンツを、長崎市（戸石地区・茂木地区）、佐世保市、島原半島で造成し、旅行会社と協力した旅マエ訴求と地元交通事業者と連携した長崎市内宿泊客に向けた旅ナカ訴求の両輪による、販売体制を構築したツアーを催行しました。

魚を軸とした新しい観光体験については、遠方からの参加動機に繋げるべく魅力の可視化が課題となりましたが、ご参加いただいた皆様には大変好評で高い満足度をいただくことができました。

今後も、県内の観光周遊化に向け関係者の皆様と協力しながら取り組んでまいります。



地元交通事業者が制作した旅ナカ訴求用のチラシ



2月に催行された南島原コースで施設の説明を受けながらふぐに触れ合う様子

海外誘致

○「Japan Expo Thailand 2025」への共同出展

2月7日（金）～9日（日）、日本旅行協定旅館ホテル連盟の訪日需要創造委員会のメンバーが参加した「Japan Expo Thailand 2025」に共同出展しました。

アニメや音楽、グルメ、観光などバンコクにしながら日本文化を感じられるイベントで、期間中は延べ約70万人が来場しました。

長崎県のブースでは、県内マップやモデルコースのパンフレットを配布し、来場者からは、「来月、九州に行くので地図がほしい」「日本に行きたいと思っているが、長崎はどうやって行けるか？」など来日を検討している方から、アクセスや観光地について具体的な質問が多くありました。

FIT 市場のタイでは、個人で情報を収集する方が増えおり、今後も関係団体と協力しながら、一般向けイベントを活用した情報発信、認知度向上に努めてまいります。



会場（ショッピングモール）での開催広告



長崎県ブースでの対応の様子

○長崎県内で台湾旅行会社商談会を実施

2月19日（水）、JTB 旅ホ連との共催で台湾旅行会社商談会を県内で初めて実施しました。

今回の商談会は、台湾市場からのインバウンド誘致促進のために開いたもので、長崎市内のホテルに台湾の旅行会社14社と県内26の観光団体、観光施設、宿泊施設、交通事業者などが集まりました。

商談会に先立ち、当連盟の嶋崎会長が主催者として「参加者双方の持続的で良好な関係が構築されることを期待する」と挨拶をしました。約2時間の商談会では、各参加者がセールスポイントを積極的に説明し、今後の取引拡大が期待されます。なお、台湾からの一行は3泊4日の日程で長崎を訪れ、旅行商品造成の参考にするため、事前にハウステンボスやグラバー園、2024年に開業した長崎スタジアムシティなどを視察しています。

今後も県内事業者の皆さまと連携しながら、台湾からのインバウンド誘客に努めてまいります。



商談会の嶋崎会長挨拶



商談会の様子

○香港 EGL ツアーズ 39 周年記念祝賀会への出席

2月22日（土）、香港會議展覽中心において、香港の訪日旅行会社最大手 EGL ツアーズの創業39周年記念祝賀会が開催され、嶋崎会長が出席しました。

当日は、日本の関係者700人など総勢1700人が出席し、長崎県からは、当連盟のほか、県国際観光振興室、長崎国際観光コンベンション協会、ハウステンボ

ス、九十九島パールシーリゾート、稲佐山観光ホテル、ホテル日航ハウステンボスなども出席しました。

EGL ツアーズには、これまでチャーター便をはじめ本県へのインバウンド誘致において多大な貢献をいただいています。また、同社の袁文英社長は、長崎県との関係が深い方で、本県 PR の名誉職「長崎奉行」を任命されているほか、県内講演会での講師等もご対応いただいております。

今後も香港との人脈等を活かしながら、さらなる観光客の誘致につながるよう積極的に取り組んでまいります。



オープニングセレモニー



記念祝賀会の様子

総務企画部

【マーケティング室】

○スタンプラリー「ながさき照らす旅」が終了しました



昨年の11月1日（金）から2月28日（金）まで開催していた「スタンプラリー『ながさき照らす旅』」が終了しました。北は北海道、南は沖縄まで全国各地からご参加いただき、県内各地に設けたデジタルスタンプの入手スポットに、多くの方が訪れました。

スタンプラリーのエントリー数は、速報値 8,285 人（県内 58%、県外 42%）で、県内 5 市町（長崎市・佐世保市・大村市・雲仙市・新上五島町）に設置した「ポ

ケふた」を全て周った方、全 76 スポットのスタンプをコンプリートした方もいらっしゃいました。このラリーを契機に、「新たな発見があった」「行ったことのない市町への訪問のきっかけになった」などの声もありました。

参加者の傾向としては、30 代の女性が最も多く、次に 30 代男性、20 代女性、40 代女性と続く形で、ポケモンファンのみならず多くの方に楽しんでいただきました。ご協力いただきました関係者の皆様、誠にありがとうございました。

次年度も同様の周遊施策を検討しておりますので、引き続き、お力添え、ご協力についてよろしくお願いいたします。

○テレビ番組にて、しまの魅力を紹介

長崎しま旅のプロモーションの一環で、福岡のテレビ局 2 局で壱岐市と新上五島町のグルメやスポット等の魅力を紹介しました。

■ローカル情報番組「アサデス。7」

放送局：KBC 九州朝日放送（テレビ朝日系列）

放送日：2 月 12 日（水）

9 時 55 分～10 時 25 分内

放送尺：15 分程度

ロケ地：新上五島町

放送エリア：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、

大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県



「アサデス。7」放送の一部

■ローカル情報番組「タダイマ！」

放送局：RKB 毎日放送（TBS 系列）

放送日：3 月 3 日（月）

15 時 40 分～19 時 00 分内

放送尺：10 分程度

ロケ地：壱岐市

放送エリア：福岡県、佐賀県



「タダイマ！」放送の一部

○タウン誌「ながさきプレス3月号」に「#ナガサキタビ」特集記事掲載

2 月 27 日（木）発売、ながさきプレス 3 月号で「#ナガサキタビ」特集が 4 ページにわたり掲載されました。

特集にあたり、ライターを集めて座談会を実施し、各ライターによる裏話やおすすめ記事等のコメントと共に、これまでの記事を紹介しています。「#ナガサキタビ」の魅力を深掘りした内容となっておりますので、ぜひご覧ください。



ながさきプレス紙面（一部）

○令和6年度「#ナガサキタビブ」のレポート記事

一般公募により選出された地元在住の公式ライター「#ナガサキタビブ」が、本県の旅の楽しみ方や旬の情報を紹介するレポート記事を随時更新しています。旬の情報や観光客目線の楽しみ方がわかりやすく紹介されていますので、ぜひご覧ください。



テクニックに驚き！狭く急な道を走る長崎バスの上級者路線



佐世保の駄菓子「やまとの味カレー」お菓子の詰め放題！



波佐見焼の絶品ランチと立ち寄りスポット

※画像をクリックすると該当記事にリンクします。

○長崎県自治体向け観光データマネジメント研修の開催

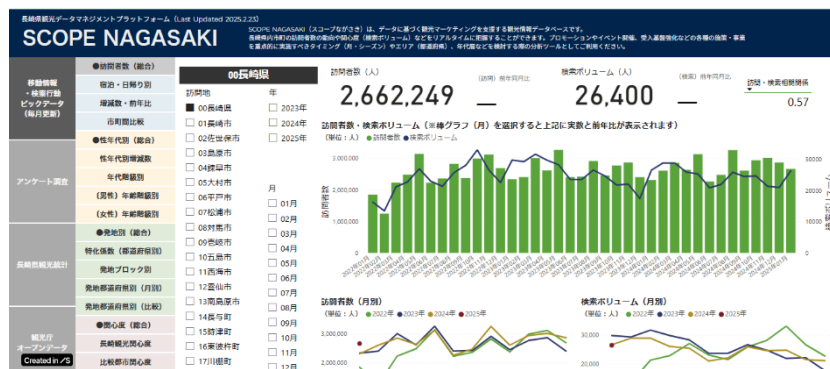
目標設定や課題解決のために必要とされる「マーケティング」、「施策の創造」、「モニタリング」を取りまとめ、動かす役割を担う自治体及び観光協会を対象とした「観光データマネジメント研修会」を、島原半島エリアと東彼エリアにて、それぞれ開催しました。



島原半島エリアでの研修風景

島原半島エリアでは6団体 12 名、東彼エリアでは6団体 9 名にご参加いただき、各エリアの事例にあわせたデータを元に、その紐解き方を学んでいただきました。

当連盟では、県より提供しております長崎県観光データマネジメントプラットフォーム「SCOPE NAGASAKI」を用いた観光データマネジメントを推進するため、今後も皆さまのお力になれるよう、取組を進めてまいります。



※画像をクリックすると SCOPE NAGASAKI にリンクします。

○「Japan-guide.com」に記事掲載

英語圏向けの発信力が高い訪日メディア「Japan-guide.com」に、長崎市が掲載されました。2024 年 12 月に日本被団協がノーベル平和賞を受賞し、2025 年は被爆 80 年を迎えます。

今回、「平和」をテーマに原爆資料館や平和公園等、長崎市内の平和関連施設を巡るとともに、ネイティブライターが目線で長崎市内のグルメスポットや観光地を紹介しています。なお、この事業については、長崎国際観光コンベンション協会と連携し実施しております。

引き続き、それぞれの市場に対し情報発信力の高い媒体を活用することで、本県の認知度向上や興味関心、来訪意欲促進に繋がるよう努めてまいります。



Japan-guide.com 記事

※画像をクリックすると記事にリンクします

○五島市の記事・モデルコースを掲載

長崎県多言語公式観光サイト「Discover Nagasaki」では、季節やニーズに合わせた特集記事を随時更新しています。今回、五島市の多言語公式観光サイト「Visit GOTO City」がリニューアルされたことを受け、同市と連携しながら、五島市サイトに掲載されている特集記事やモデルコースの一部を長崎県サイトに掲載しました。各市町との連携を図りながら、引き続き情報発信を行ってまいります。



掲載記事の一部

※画像をクリックすると記事にリンクします

【フィルムコミッション】

○2件のロケハンに対応

2月5日（水）～10日（月）にかけ、今後撮影予定の映像作品2件のロケハンの対応を行いました。

2月5日（水）～7日（金）は、今夏放送のドラマ作品のロケハンが行われ、監督・撮影スタッフとともに、県北地区などを訪れています。

ロケハンでは、来年度の撮影に向けて関係市町と連携したロケーション提案や学校訪問の調整を行い、準備を進めています。

また、2月10日（月）は海外メディアの国営放送による、戦後80年をテーマにした番組のロケハンが行われ、原爆資料館を中心に被爆遺構を巡りました。

ロケハンを受け決定した取材場所への確認調整などに対応し、3月中旬に撮影に撮影が終了しています。



左：県立高校でのロケハンの様子

右：メインのロケ地となる港町を探すスタッフ)

○ロケーションガイド

長崎県内のおすすめ撮影スポットを掲載した、制作会社向けのロケーションガイドを制作いたしました。今後の商談会などに活用し、撮影誘致に注力していきます。



▲ロケーションガイド 2025

※くわしくはこちら

<https://www.nagasaki-tabinet.com/downloads/media/151675>

○島原ロケツーリズムセミナーへの参加

2月13日（木）、島原市で開催されたロケツーリズム協議会主催のセミナーに参加いたしました。

セミナーでは、島原市によるロケツーリズムの事例を中心に、作品を活用したPRについての説明が行われ、ロケ地を訪れた方の旅行の楽しみ方、ロケーションに加え地域の特産品と、それに関わる人々のストーリーへの着目など、ロケを活用した多角的な事例が紹介されたほか、参加者から島原市を盛り上げるための活発な意見が交わされました。

また、島原市の代表的なロケ地・島原鉄道大三東駅を視察した際には、平日にも関わらず県外からの観光客が訪れており、訪問者の中には、「目の前に海が広がるこの駅で撮影されたCMを見て、ずっと来てみたいと思っていた。」と話された方がおり、映像作品が与える影響力と、ロケを通し地域の盛り上がりを実感できる貴重な時間となりました。



大三東駅に到着した車両を撮影する観光客

今後も県内自治体・観光協会等と連携をしながら、ロケツーリズムを盛り上げてまいります。

○ロケーションジャパン大賞「準グランプリ」授賞

国内唯一のロケ情報誌「ロケーションジャパン」が毎年実施する、その地域を盛り上げた作品と、ロケの受け入れやその後の地域活性化に尽力した地域を表彰する「ロケーションジャパン大賞」において、長崎県、長崎県長崎市とドラマ TBS テレビ日曜劇場「海に眠るダイヤモンド」が「準グランプリ」を受賞しました。

受賞には、本作以外を含めた長崎県のロケ支援対応なども評価の対象となりました。

授賞式後の地域特産品 PR タイムでは、作品制作に活用し

ていただけるよう県産酒「壱岐焼酎」の配布 PR を行い、制作関係者や他地域の方に大変好評でした。

また、同社が主催するロケ支援に関する講習にて、試験に合格した場合に認定される「LTC 認定」も発表され、長崎県及び FC 職員 1 名が認定を受けおります。

ロケ受け入れや情報発信など、各市町の皆さんと協力し、長崎県のロケ支援に尽力してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。



授賞後の写真撮影（ロケーションジャパン提供）

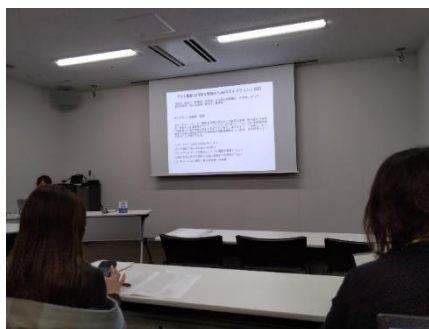


地域特産品 PR のブースの様子

○JFC 九州ブロック研修

2月21日（金）、福岡市で開催された JFC（ジャパンフィルムコミッション）九州ブロック会議に出席いたしました。

研修では、映像制作者にロケ候補地を紹介する全国ロケーションデータベース（JLDB）の効果的な活用方法、ドローン撮影時の注意事項など説明のほか、九州内のフィルムコミッション担当者による会議が実施され、各地のロケ・プロモーション事例の共有等が行われました。



研修の様子

撮影環境の変化や各地の事例について学ぶことができたため、今後のフィルムコミッションの業務に活かし、より充実した内容となるように取り組んでまいります。

○五島市 映画『きみの色』無料上映会

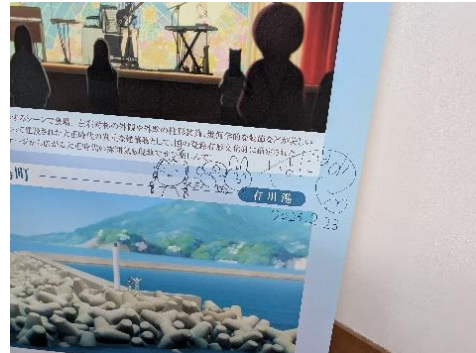
2月23日（日）、五島市福江文化会館ホールにて開催された映画『きみの色』無料上映会に参加いたしました。

映画『きみの色』は昨年8月に公開された五島市など長崎県が舞台になった作品で、上映会には島内外から600名程が参加し、遠くは関東から参加されるなど、作品のファンの方と直接コミュニケーションがとれた貴重な機会となりました。

本県が舞台の作品を通して、作品のファンや観光客の集客に引き続き取り組んでまいります。



福江文化会館ホール（上映前の様子）



武家屋敷通りふるさと館に設置中の映画『きみの色』

パネルに山田監督のサインを書いていただきました。

○ロケ地巡り特集(ながさき旅ネット内)リンク掲出のお願い

ロケ情報誌「ロケーションジャパン2月号（1月15日発行）」掲載の作品素材を活用したロケ地巡りの紹介ページを「ながさき旅ネット」内に1月より新しく開設いたしました。

つきましては、本ページをブックに長崎が舞台となった作品ファンなど新たな層の県内周遊につながればと期待しています。本ページへのリンク掲出にご協力をお願いいたします。ご協力いただける場合は、WEB用バナーをお送りいたしますので、下記までご連絡ください。

Mail: info-fc@ngs-kenkanren.com（長崎県フィルムコミッション担当:高村）
リンク先 <https://www.nagasaki-tabinet.com/feature/nagasaki-location-trip>

【総務】

○「長崎県総おもてなし宣言」

「長崎県総おもてなし宣言」とは、長崎県を訪れるお客様に県民とふれあう心温まる観光を提供するために行う事業です。2009年4月より県民・事業者・行政が一体となって、『ワンランク上のおもてなし』で観光客を『笑顔にさせる対応』を目指し、「長崎県総おもてなし宣言」を展開しています。

おもてなし意識の向上を目的とし、県下全域の観光事業者様を中心に「長崎県総おもてなし宣言」のバッジ着用やステッカー（シール）貼付をお願いしております。

ワッペンやロゴマークのデータは無償で提供しておりますので、おもてなし事業の推進にぜひご活用ください。

また、経年劣化や不足の場合も送付しますので、下記申請フォームからお申し込みをお願いします。県民一体となって、「おもてなし」の心を忘れずに、お客様をご案内しましょう！

★お申込みはこちら

（長崎県観光ポータルサイト「ながさき旅ネット」から簡単に申請できます！）

URL: <https://www.nagasaki-tabinet.com/form/omotenashi/moushikomi>



【お問合せ】一般社団法人 長崎県観光連盟

TEL：095－826－9407 E-mail：nagasaki@ngs-kenkanren.com

会員専用ページ：<https://www.nagasaki-tabinet.com/houjin/report/membership>

▼ 公式インスタグラム更新中！フォローをお願いします ▼

（日本語版）

（英語版）

@ngs_kanko_official

@discover_nagasaki



*英語以外の多言語版については、ながさき旅ネットから言語選択し御覧ください。